

【完成図】  
組み立ての際、参考にしてください。

あと  
後から設置できるランドリーラック

取り扱い・組み立て説明書 RAL-90R

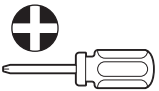
この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で  
末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大  
切に保管しておいてください。

品 質 表 示

- 外形寸法(約) 幅65.5(最小65.5/最大90.5)×奥行40.5×高さ180.5/185.5/190.5(cm)
- 構造部材 フレーム：金属(スチール)  
天板・棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)
- 表面加工 フレーム：エポキシ樹脂塗装

MADE IN CHINA

プラスドライバーを  
ご用意ください。



- 本製品は、洗濯機上に設置するためのラックです。
- 高温多湿でない室内でご使用下さい。
- 以下の耐荷重の範囲内でご使用ください。  
棚板(1枚当たり)：15kg 全体：78kg (※耐荷重の詳細につきましては、P.15をご参照ください。)

部 品 明 細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

|                       |                        |                        |                   |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-------------------|
| (A)上部フレーム【1】<br><br>1 | (B)上部フレーム【2】<br><br>1  | (C)下部フレーム<br><br>2     | (D)脚部パイプ<br><br>4 |
| (E)棚板<br><br>3        | (F)棚板補強パイプ【1】<br><br>3 | (G)棚板補強パイプ【2】<br><br>3 | (H)背面パイプ<br><br>1 |

部 品 明 細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

|                                                                             |                                                                              |                            |                           |                          |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------|
| (I)長さ調節パイプ<br><br>※あらかじめ(F)棚板補強パイプ【1】と(G)棚板補強パイプ【2】、(H)背面パイプに差し込んでいます。<br>7 | (J)こぼれ止め(長)<br><br>3                                                         |                            |                           |                          |
| (K)こぼれ止め(短)<br><br>6                                                        | (L)補強バー<br><br>※ナットが付いています。<br>2                                             |                            |                           |                          |
| (O)調節ノブ(長)<br><br>※あらかじめ(C)下部フレームに付いています。<br>4                              | (P)調節ノブ(短)<br><br>※あらかじめ(F)棚板補強パイプ【1】と(G)棚板補強パイプ【2】、(H)背面パイプに取り付けてあります。<br>7 | (Q)六角ボルト(長)<br><br>予備2含む16 | (R)六角ボルト(短)<br><br>予備1含む9 | (S)プラスボルト<br><br>予備2含む14 |
| (N)S字フック<br><br>2                                                           | (M)六角レンチ<br><br>1                                                            |                            |                           |                          |

組 み 立 て 方 法

- 各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかり締め直してください。
- 電動ドライバーはご使用にならないでください。

1 上部フレームと下部フレームをプラスボルトで固定します。

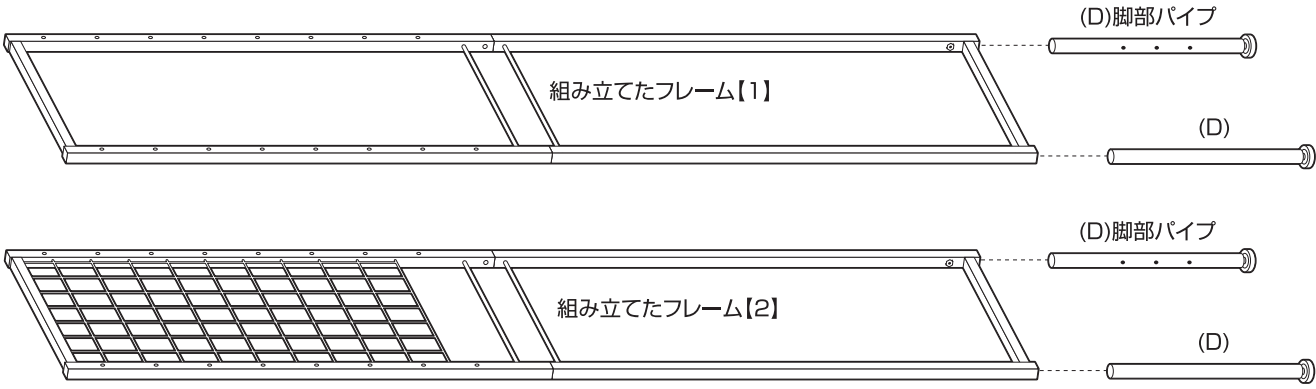
上部フレームと下部フレームはあらかじめセットで梱包されています。セットで梱包されているもの同士を接続してください。

組 み 立 て 方 法

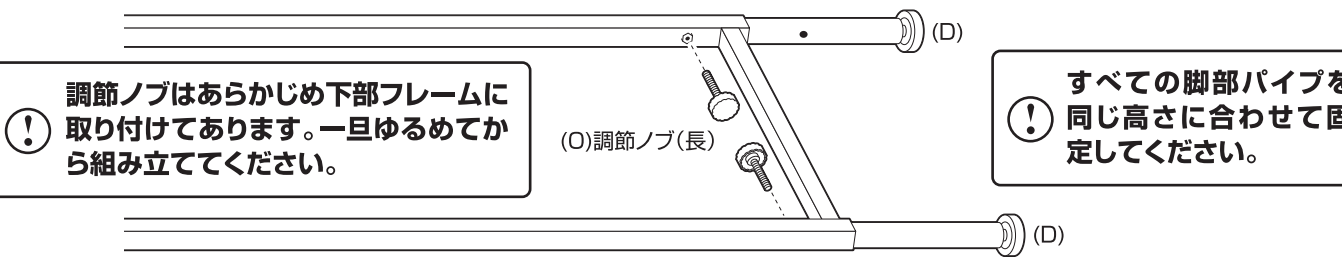
■各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかり締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

2 組み立てたフレームに脚部パイプを取り付けます。

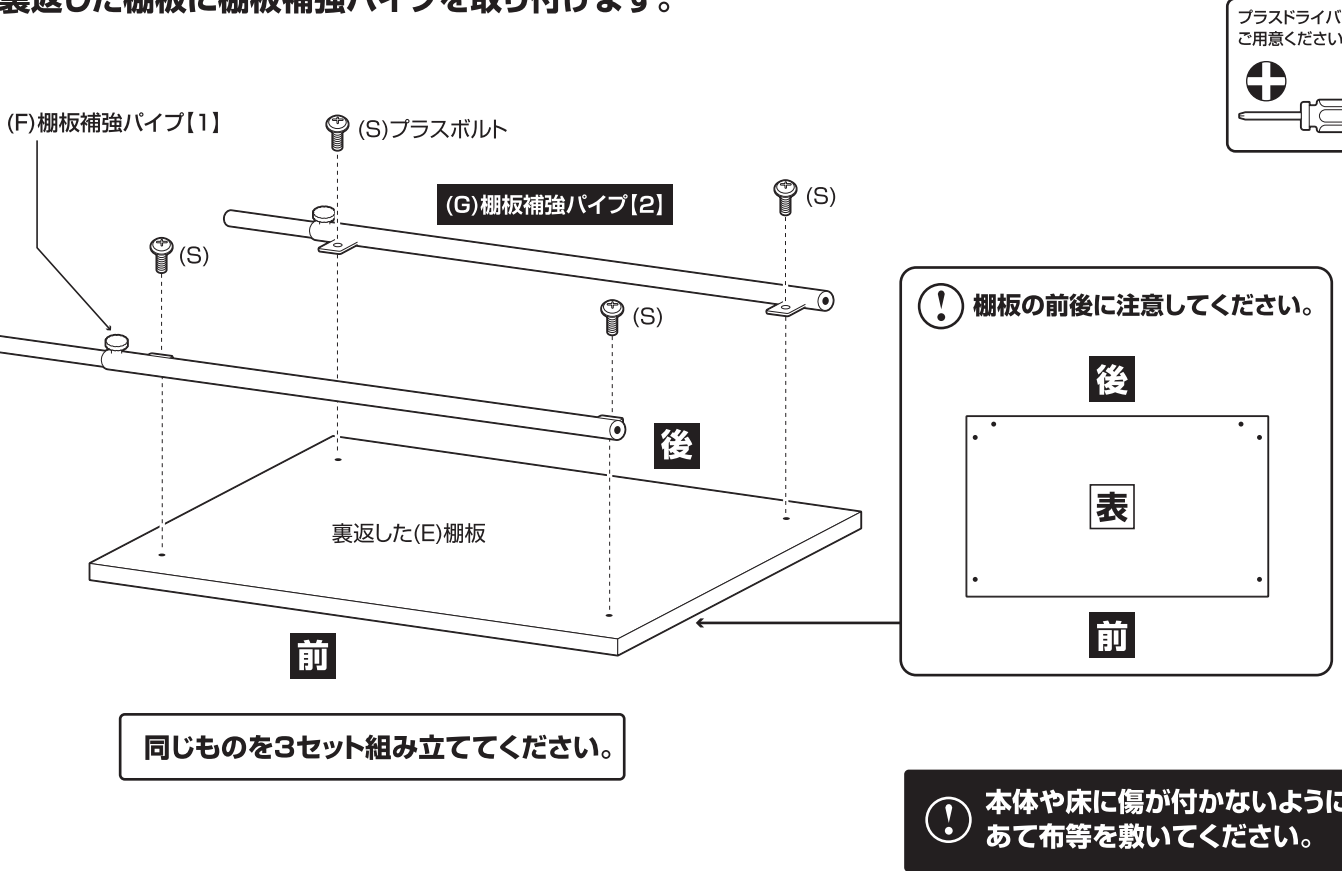
①組み立てたフレームに脚部パイプを差し込みます。



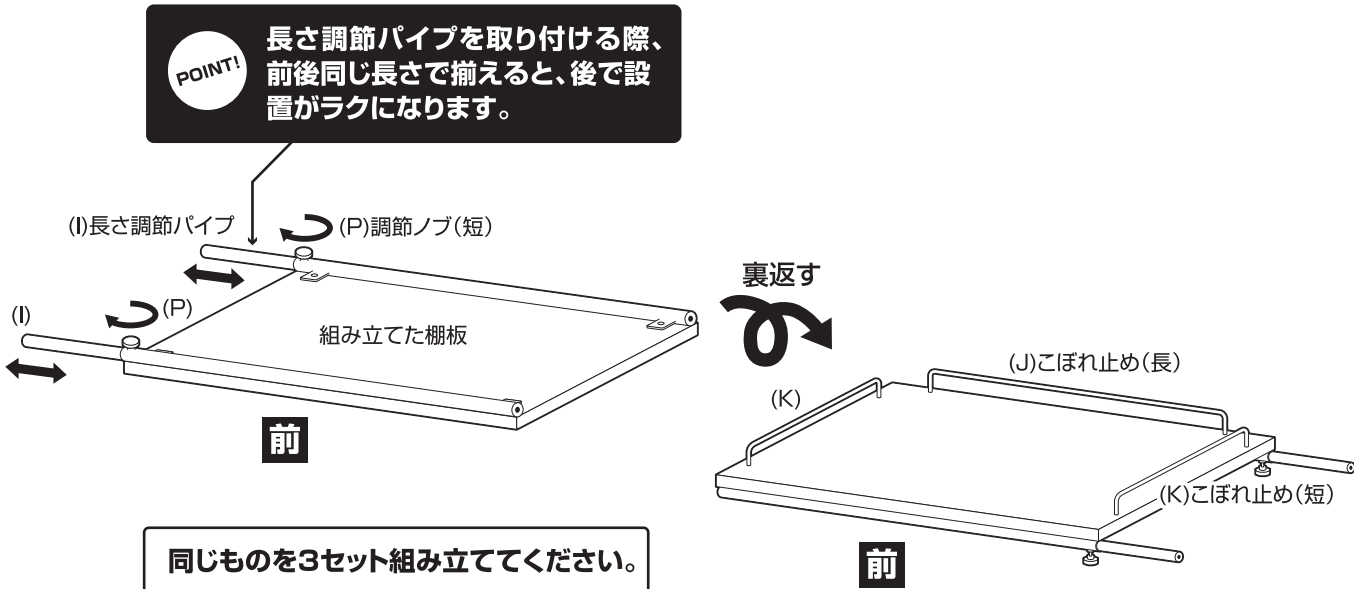
②お好みの高さ(3段階)に合わせて調節ノブ(長)で固定します。



3 裏返した棚板に棚板補強パイプを取り付けます。



4 長さ調節パイプを同じ長さで揃え、調節ノブで固定します。  
次に棚板を裏返し、こぼれ止めを取り付けます。

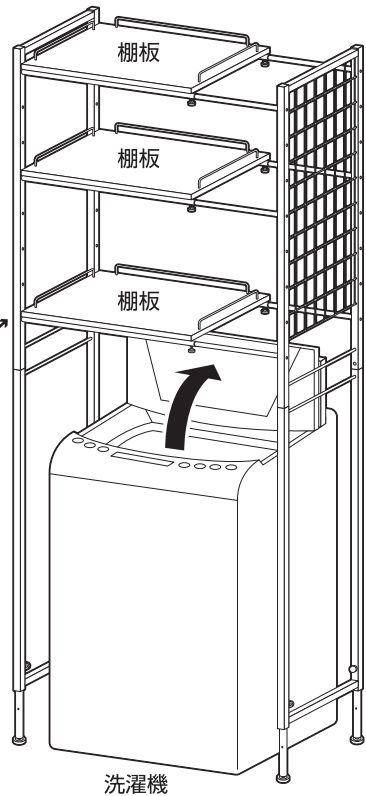
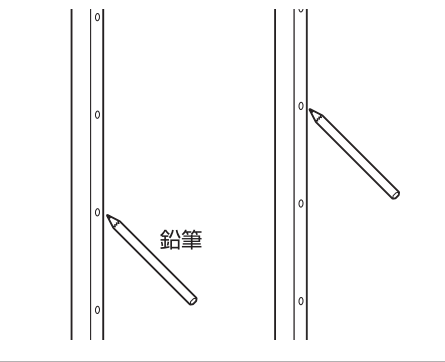


5 棚板の取り付け位置を設定します。

❗ 位置を設定する前に必ず手順 ④ をご参照ください。

❗ 一番下の棚位置を決める際は、洗濯機のフタをあけて棚の裏側に当たらない高さを必ず考慮してください。

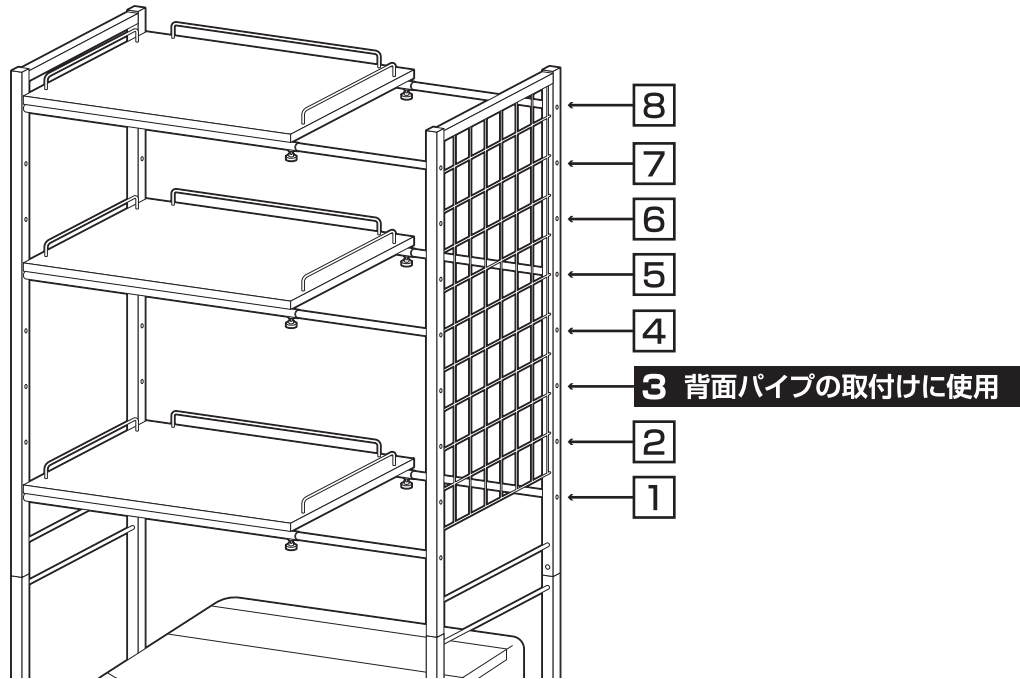
❗ 棚板を取り付ける高さを決めたらそこに印をつけてください。(後で消せるように鉛筆等で)



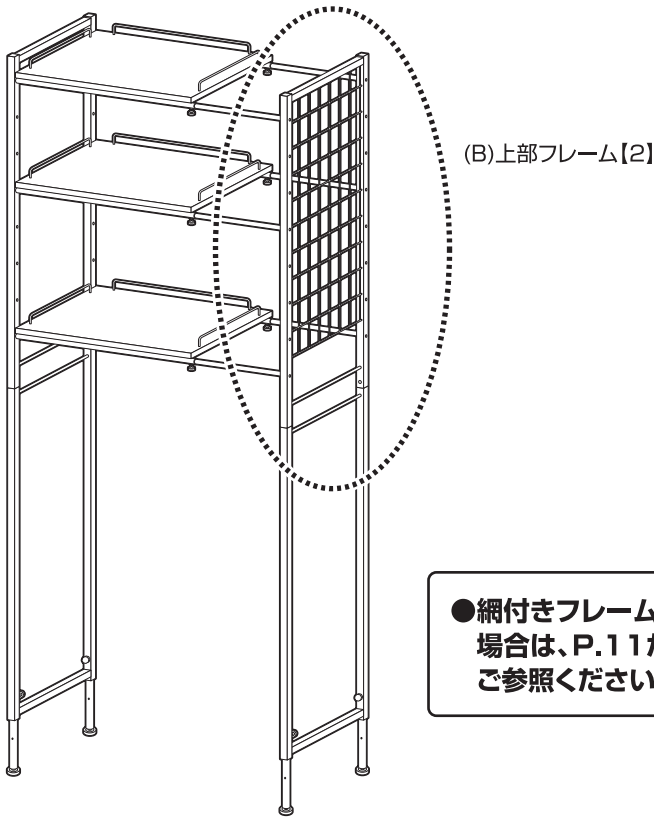
組み立て方法

■各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかり締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

**6** ※棚板を取り付ける位置は、必ずサイドフレームの穴の **下から3番目以外** の箇所に設定してください。  
**下から3番目の穴は背面パイプの取付けに使用します。** この箇所に棚板を取り付けた場合、  
のちの工程でクロスバーの取付けができませんのでご注意ください。



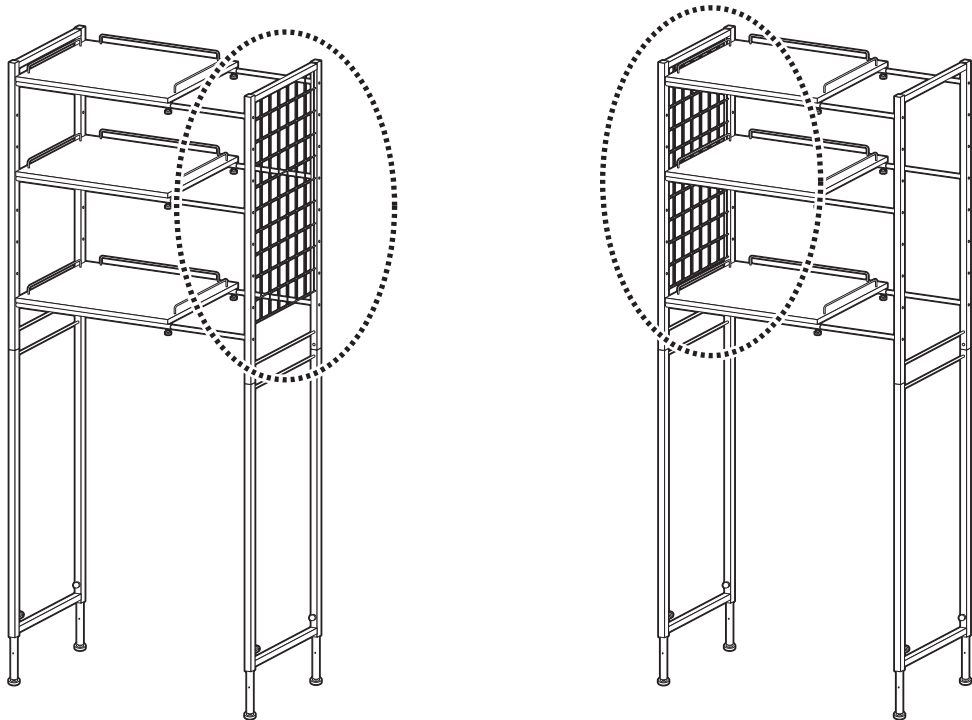
網付きフレームを向かって右側にする場合は、ここから手順をすすめてください。



●網付きフレームを向かって左側にする場合は、P.11からの組み立て手順をご参照ください。

本製品は網付きのフレームを左右どちらにするか選択することができます

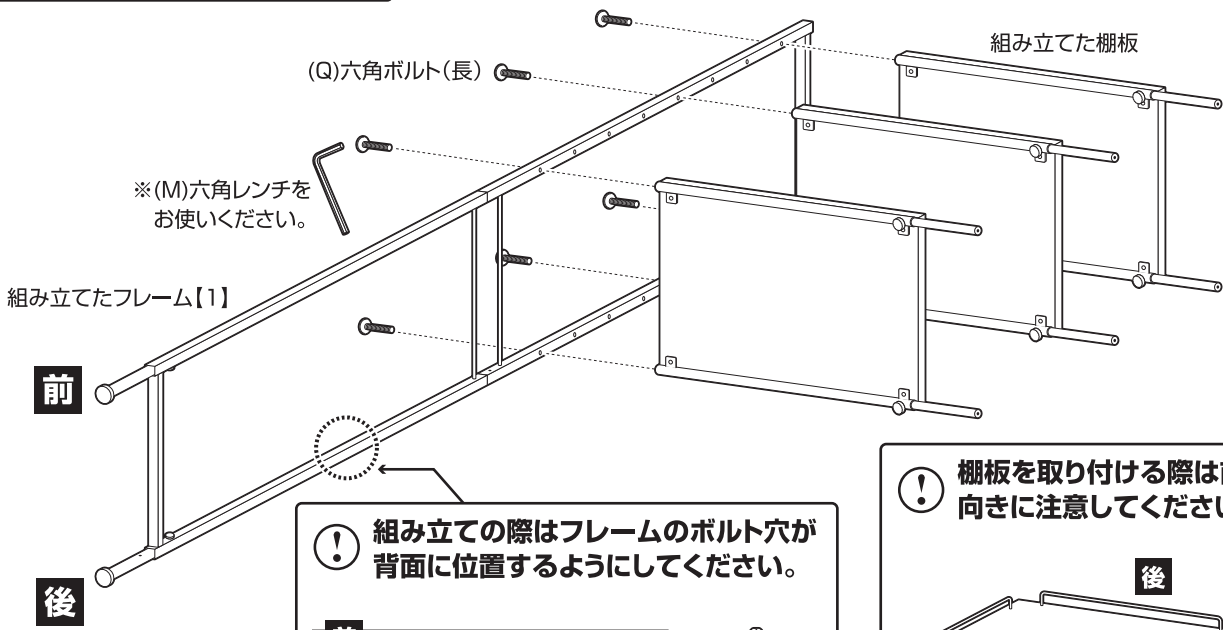
- 網付きフレームを向かって右側にする場合は、**P.6**からの組み立て手順をご参照ください。
- 網付きフレームを向かって左側にする場合は、**P.11**からの組み立て手順をご参照ください。



**7** 組み立てたフレームに、組み立てた棚板を取り付けます。

⚠ ボルトは仮締めしてください。

⚠ 本体や床に傷が付かないように、  
あて布等を敷いてください。



⚠ 組み立ての際はフレームのボルト穴が背面に位置するようにしてください。

前  
後

※ボルト穴が前に来ている場合はひっくり返してください。

⚠ 棚板を取り付ける際は前後の向きに注意してください。

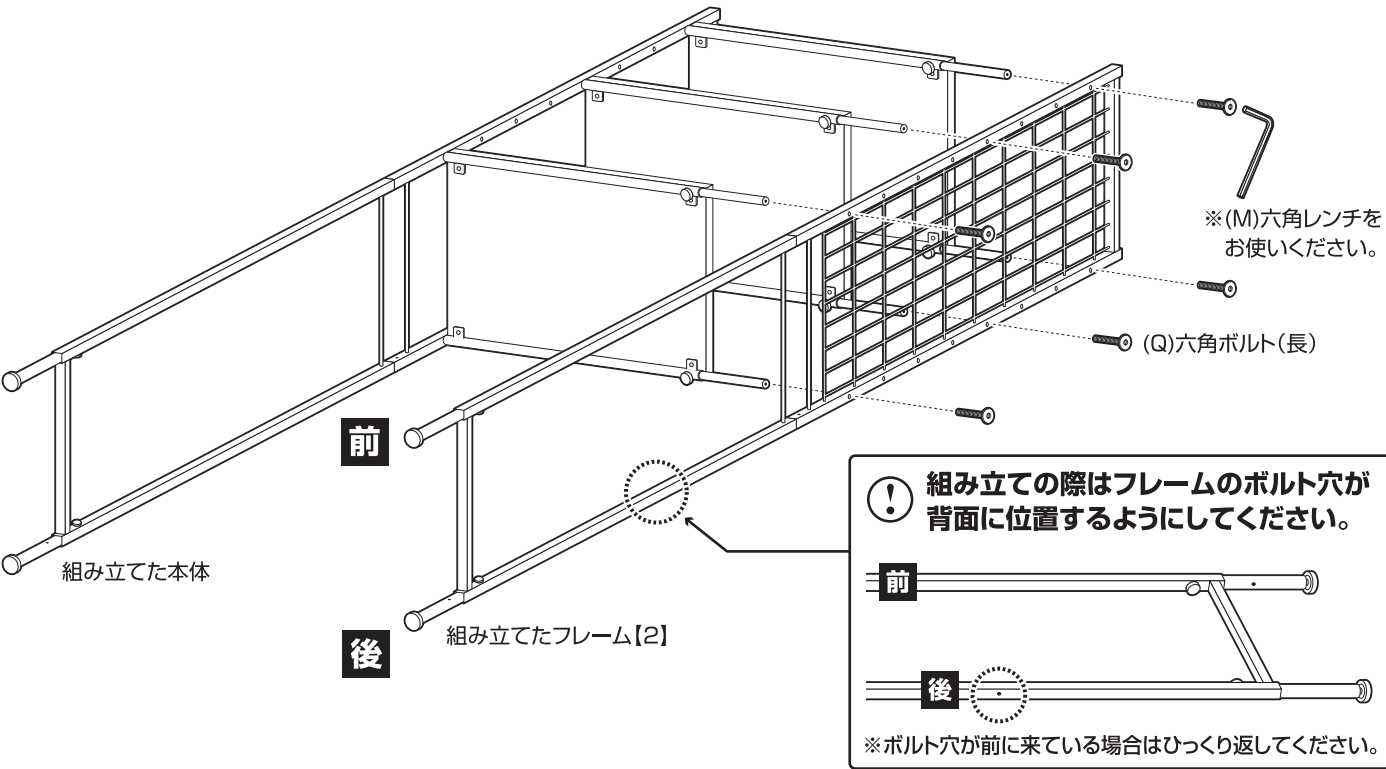
後  
前

組み立て方法

■各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかりと締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

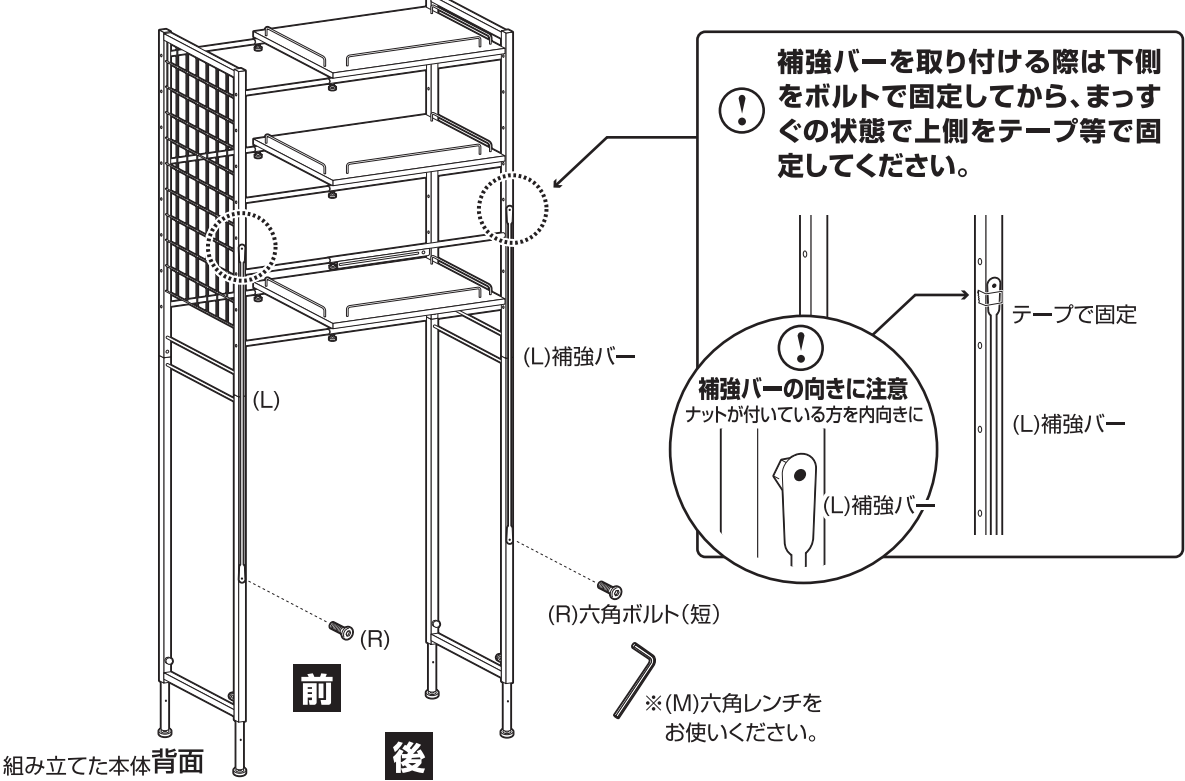
8 組み立てた本体に、もう片側のフレームを取り付けます。

！ ボルトは仮締めしてください。



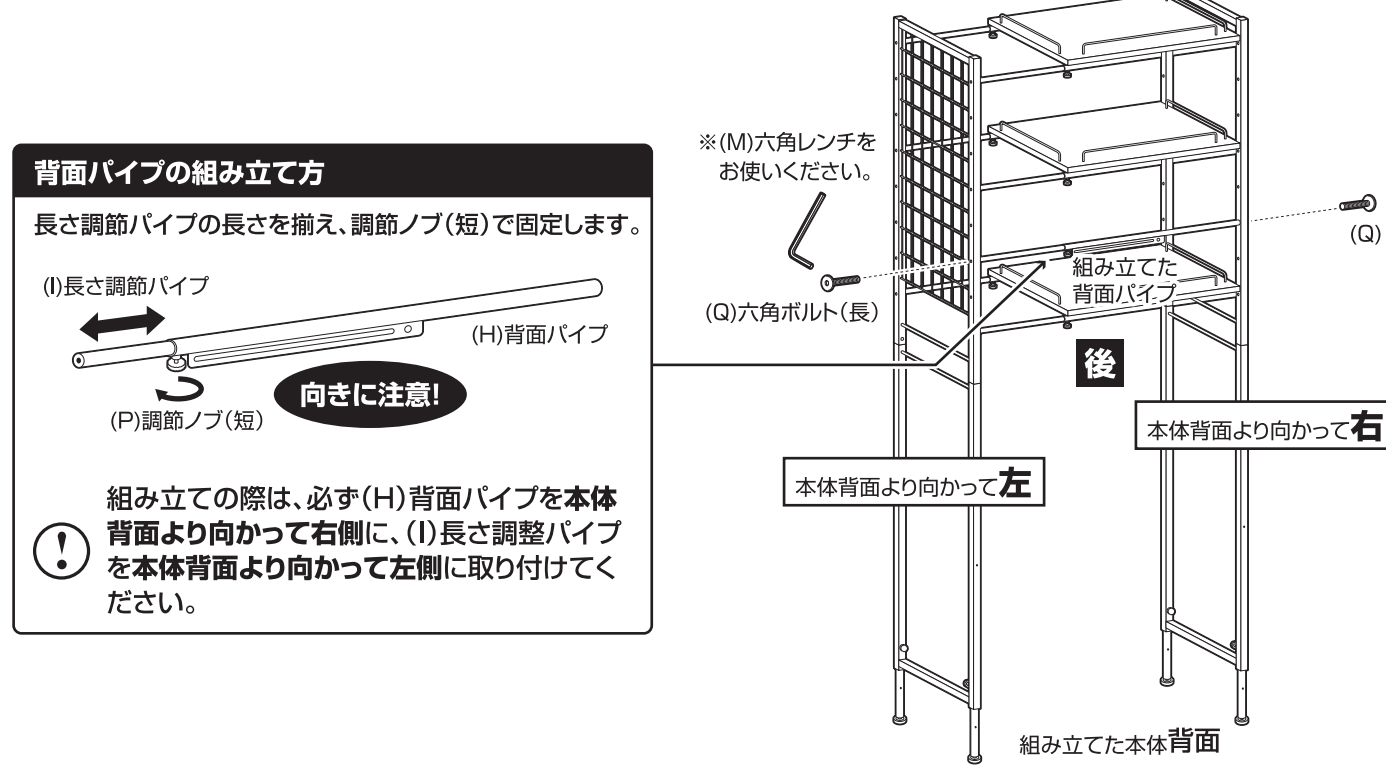
10 組み立てた本体背面に、クロスバーの下側のみ先に取り付けます。

！ ボルトは仮締めしてください。

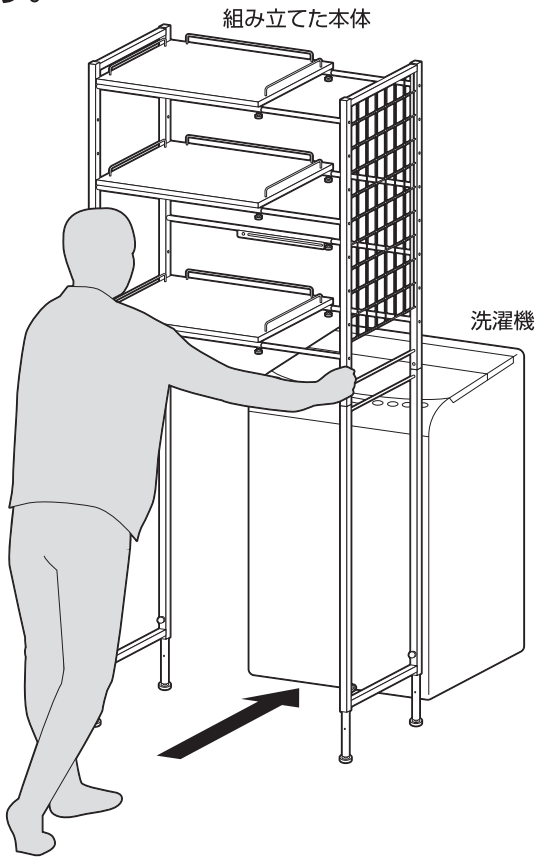


9 組み立てた本体を起し、本体背面に背面パイプを取り付けます。

！ ボルトは仮締めしてください。



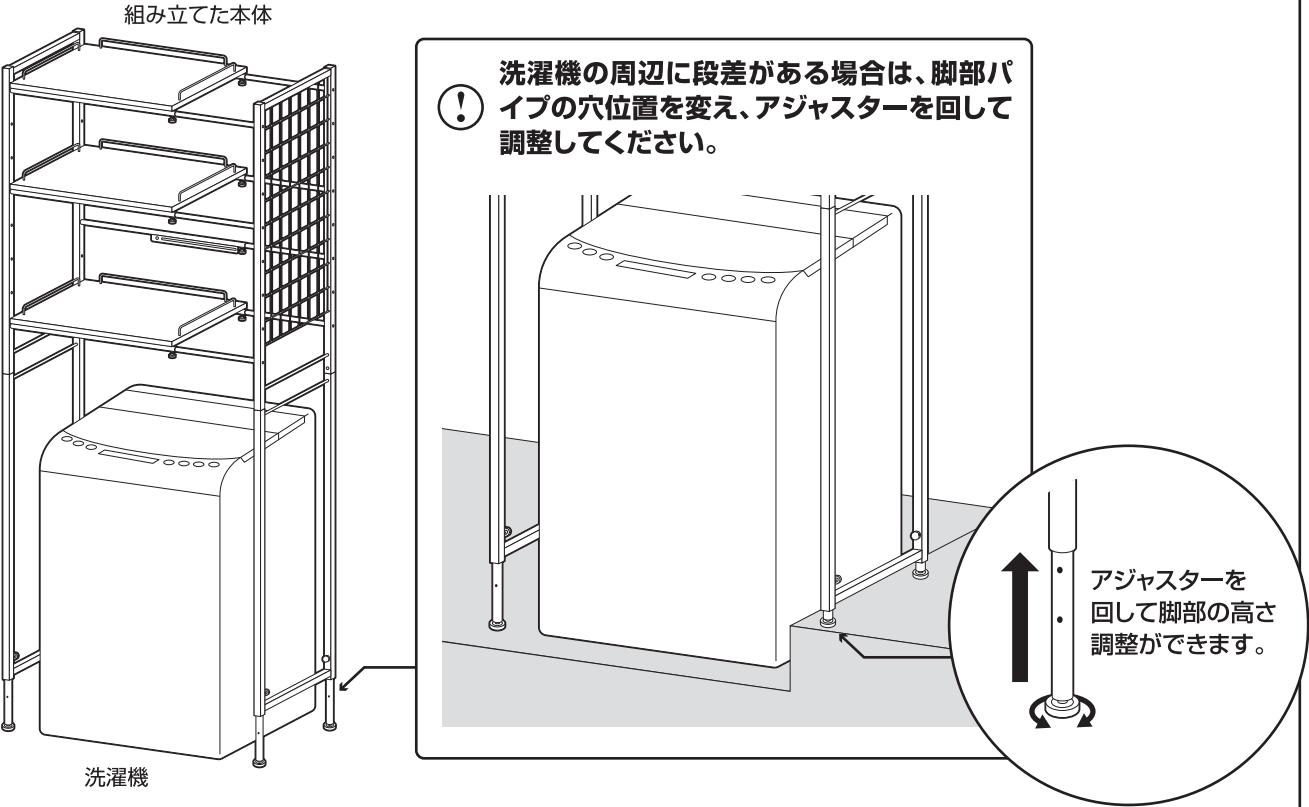
11 組み立てた本体を洗濯機に設置します。



組 み 立 て 方 法

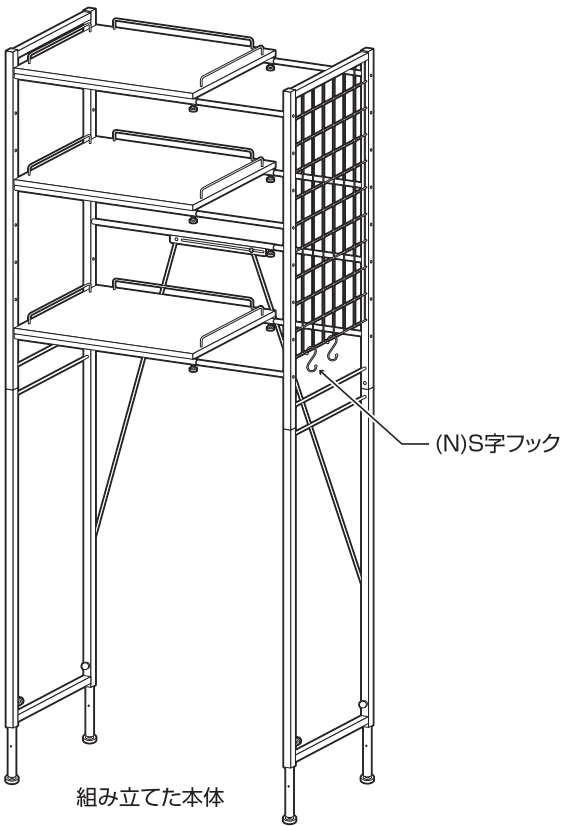
■各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかり締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

12 組み立てた本体の高さ位置を調整します。



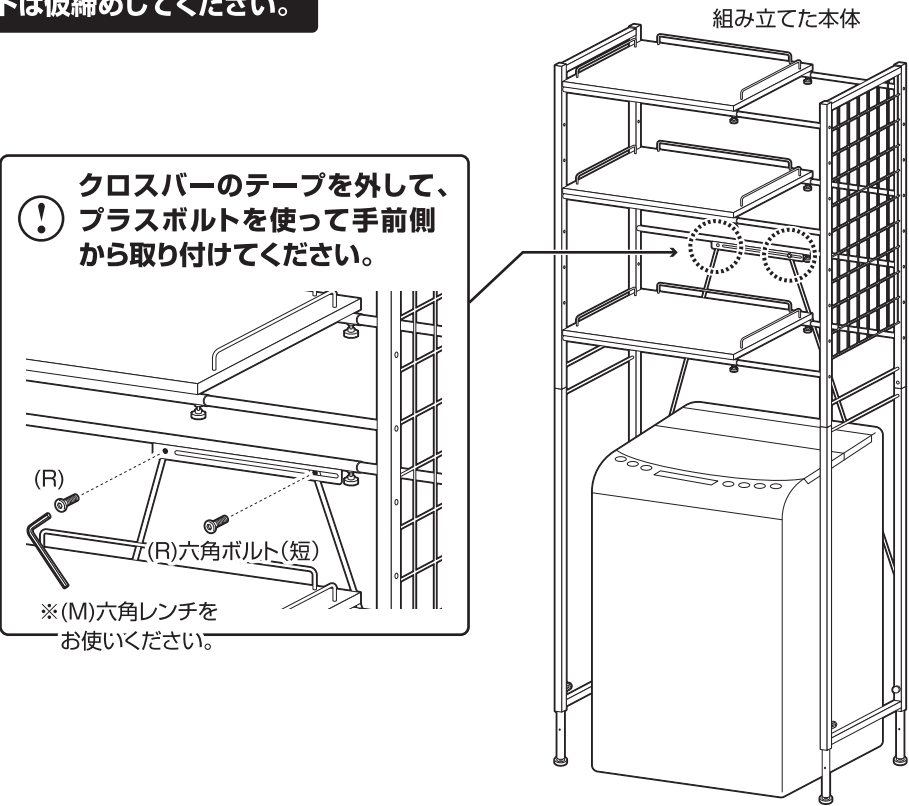
14 組み立てた本体にS字フックを取り付けます。  
最後に、各部にゆるみが無い事を確認して完成です。

！ 全てのボルトを本締めしてください。



13 組み立てた本体の補強バーの上側を取り付けます。

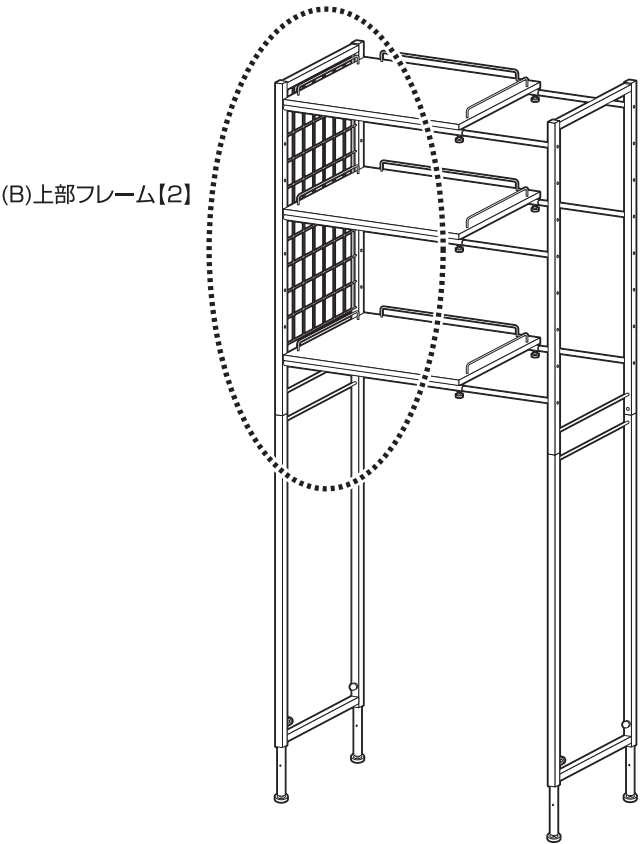
！ ボルトは仮締めしてください。



組み立て方法

■各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかり締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

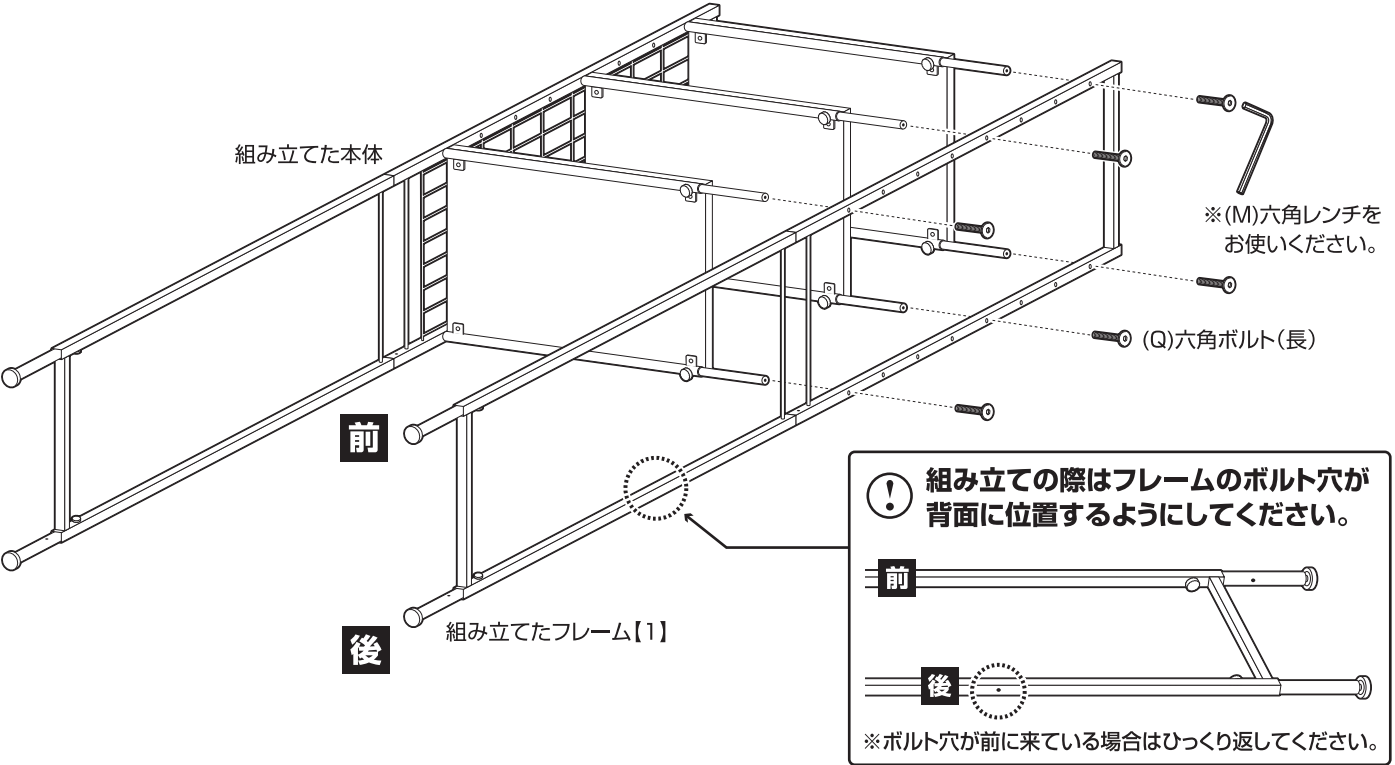
網付きフレームを向かって左側にする場合は、ここから手順をすすめてください。



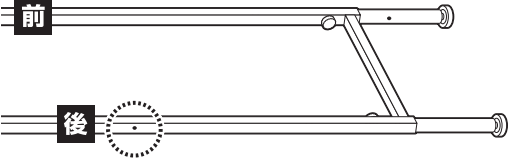
(B)上部フレーム【2】

8 組み立てた本体に、もう片側のフレームを取り付けます。

！ ボルトは仮締めしてください。



！ 組み立ての際はフレームのボルト穴が背面に位置するようにしてください。

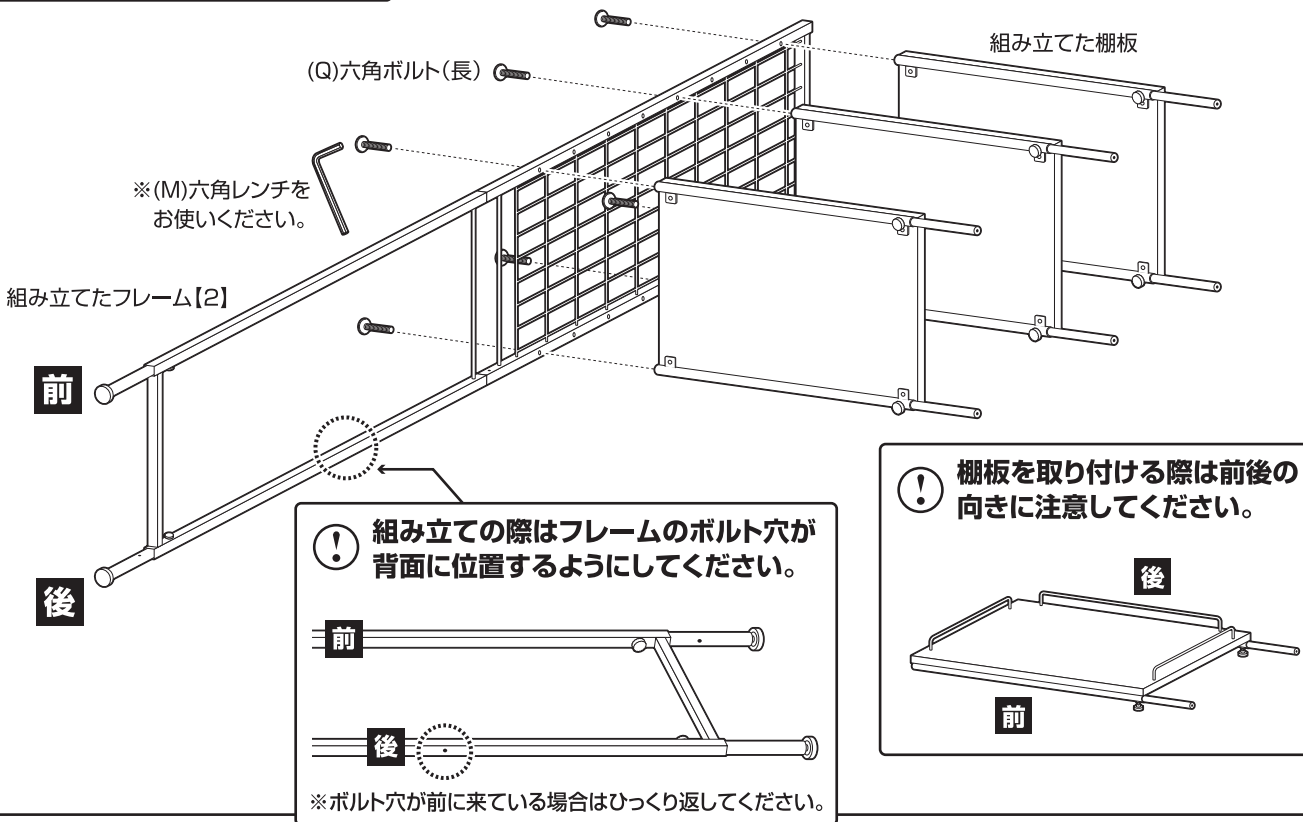


※ボルト穴が前に来ている場合はひっくり返してください。

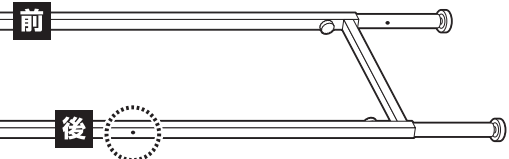
7 組み立てたフレームに、組み立てた棚板を取り付けます。

！ ボルトは仮締めしてください。

！ 本体や床に傷が付かないように、あて布等を敷いてください。



！ 組み立ての際はフレームのボルト穴が背面に位置するようにしてください。



※ボルト穴が前に来ている場合はひっくり返してください。

9 組み立てた本体を起こし、本体背面に背面パイプを取り付けます。

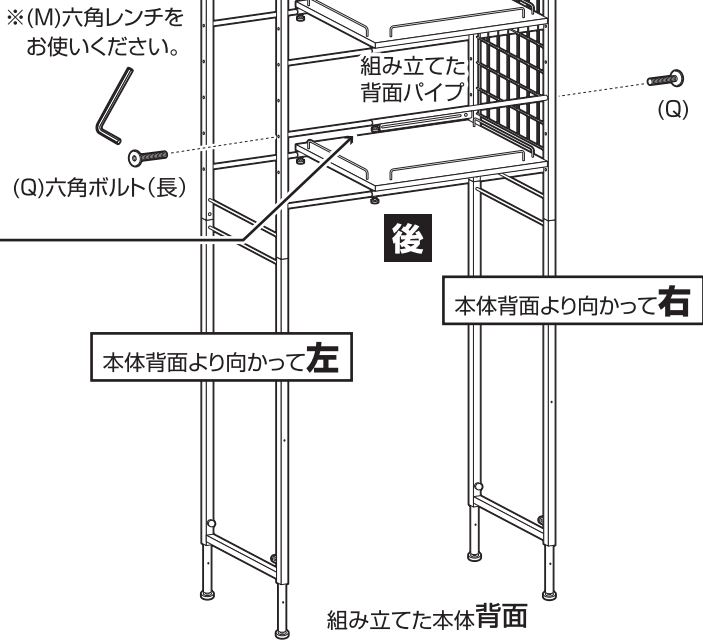
！ ボルトは仮締めしてください。

背面パイプの組み立て方

長さ調節パイプの長さを揃え、調節ノブ(短)で固定します。



！ 組み立ての際は、必ず(H)背面パイプを本体背面より向かって右側に、(I)長さ調整パイプを本体背面より向かって左側に取り付けてください。



※(M)六角レンチをお使いください。

(Q)六角ボルト(長)

本体背面より向かって左

本体背面より向かって右

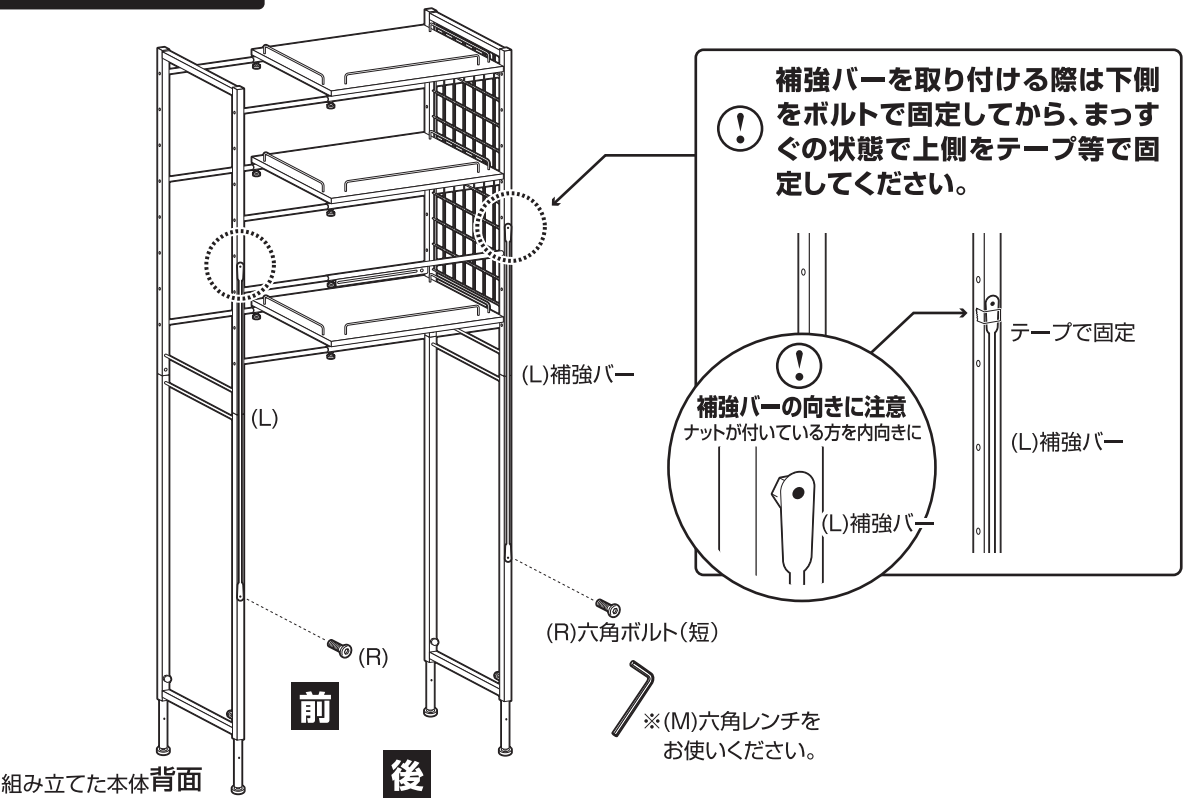
組み立てた本体背面

組み立て方法

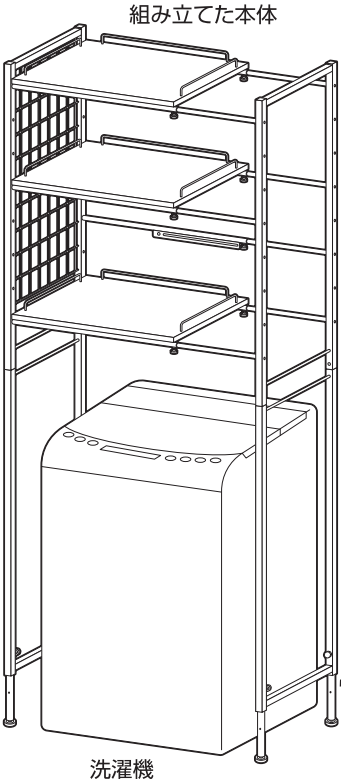
■各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかり締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

10 組み立てた本体背面に、クロスバーの下側のみ先に取り付けます。

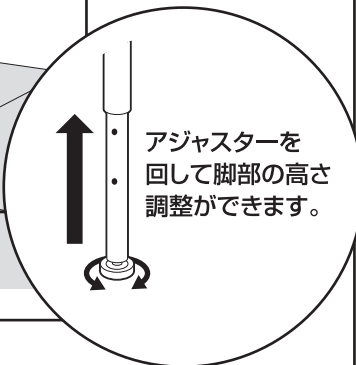
！ ボルトは仮締めしてください。



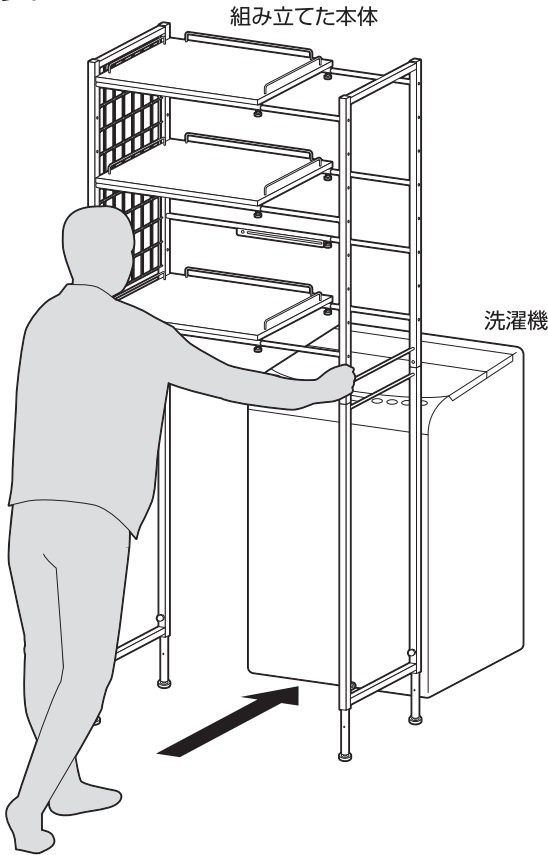
12 組み立てた本体の高さ位置を調整します。



！ 洗濯機の周辺に段差がある場合は、脚部パイプの穴位置を変え、アジャスターを回して調整してください。

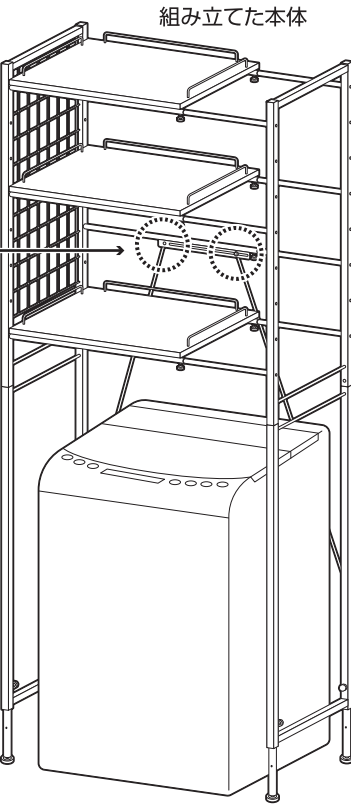
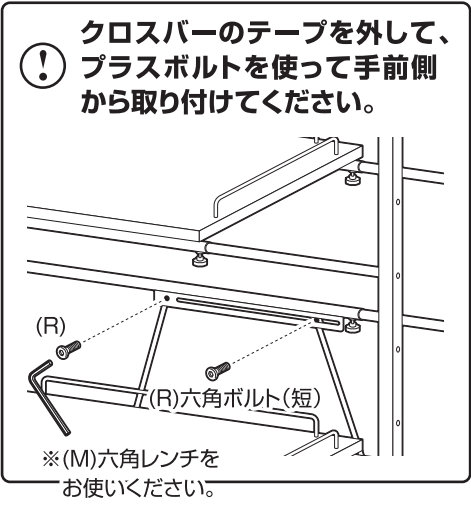


11 組み立てた本体を洗濯機に設置します。



13 組み立てた本体の補強バーの上側を取り付けます。

！ ボルトは仮締めしてください。

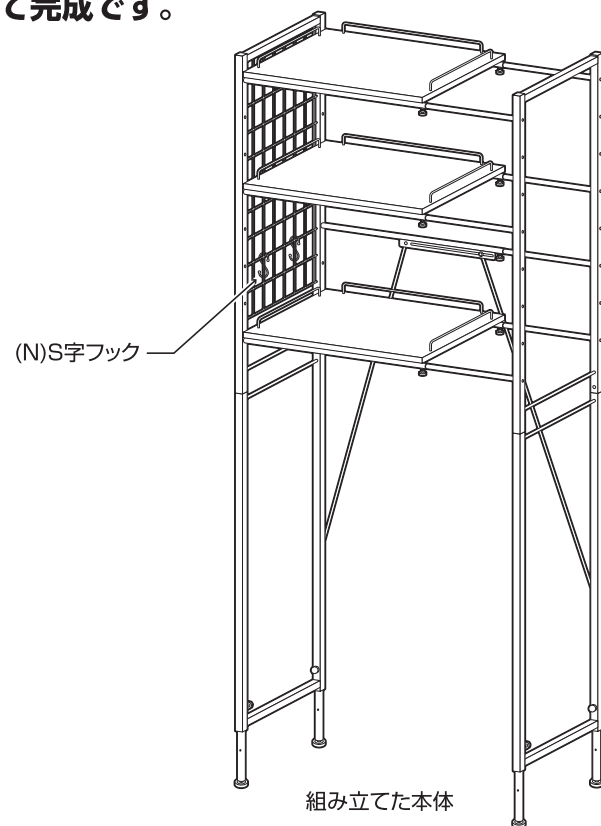


## 組み立て方法

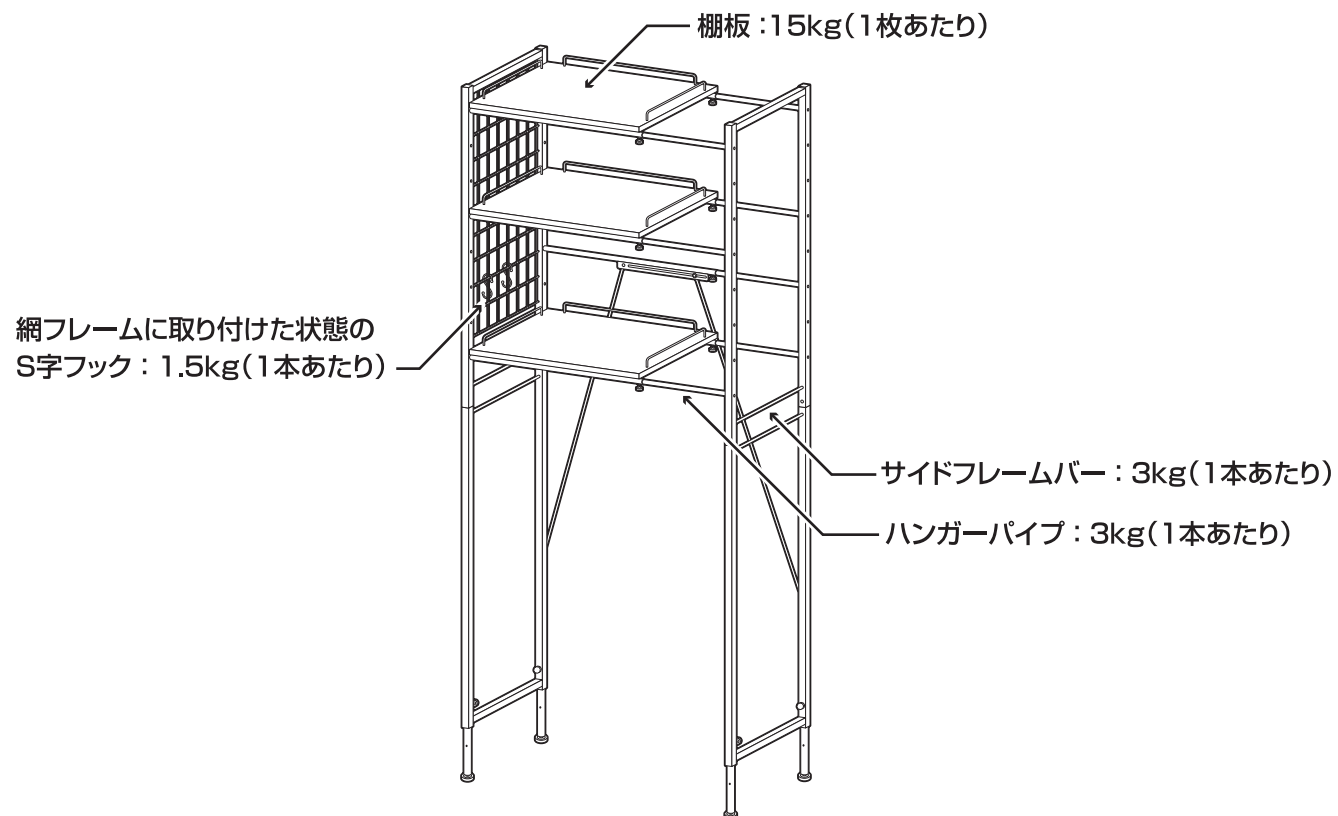
- 各締め付け箇所は仮締めし、組み立て完成後は各箇所をしっかりと締め直してください。
- 電動ドライバーはご使用にならないでください。

- 14** 組み立てた本体にS字フックを取り付けます。  
最後に、各部にゆるみが無い事を確認して完成です。

⚠ 全てのボルトを本締めしてください。



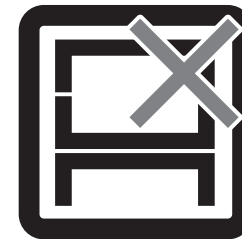
本製品は以下の耐荷重の範囲内でお使いください。



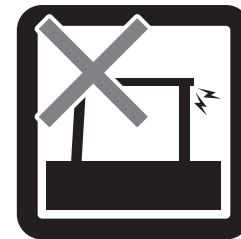
## 危険



家庭用ですので  
業務用には使用し  
ないでください



本来の用途以外  
の使い方はしな  
いでください



異常が生じたま  
ま使用しないで  
ください

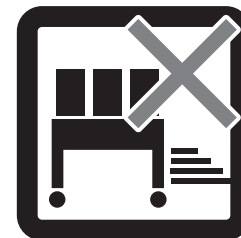
## 警告



踏み台代わり  
に使用しないで  
ください



偏った荷重や過  
度な荷重は掛け  
ないでください



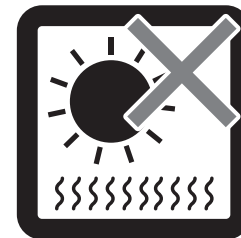
物品をのせたま  
ま移動を行わな  
いでください



製品にぶら下が  
ったりしないで  
ください



熱い鍋やヤカン  
等を置かないで  
ください



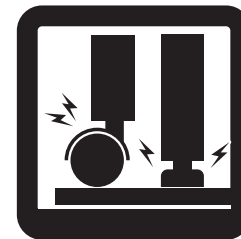
直射日光や高温  
多湿な場所に設  
置しないでくだ  
さい



ストーブ等の火  
気の近くには設  
置しないでくだ  
さい

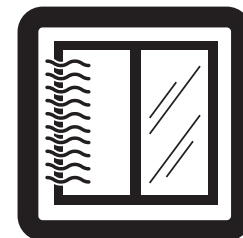


分解・改造はし  
ないでください



床の材質によっ  
ては接地面が傷  
ついたり、変色  
することがあり  
ます。敷物など  
で床面を保護  
することをお  
すすめします。

## 注意



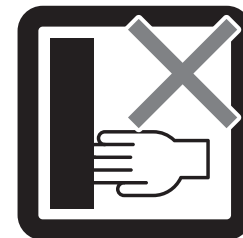
開梱の際は換  
気に十分注意  
してください



各部の組み立  
てがきっちりな  
されている事  
をご確認の上  
でご利用くだ  
さい



ロック機能が  
ある製品はし  
っかりとロッ  
クしてください



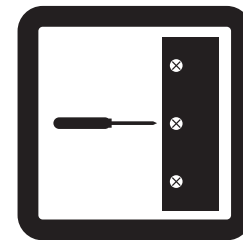
回転部や可動  
部の指はさみ  
等に注意して  
ください



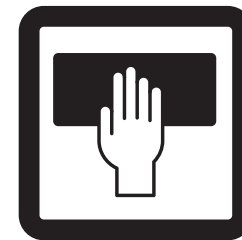
お子様が乗  
ったり、押し  
たり、遊ん  
だりしない  
ように注意  
してください



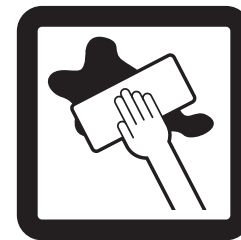
水平な場所に  
設置してくだ  
さい



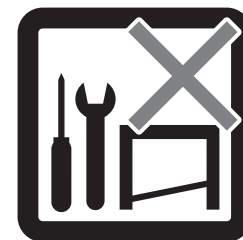
定期的にボ  
ルト・ネジ  
類を締め直  
してください



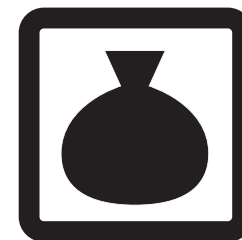
お手入れに  
はかたく絞  
ったタオル  
等をお使い  
ください



水気のもの  
をこぼした  
らすぐに拭  
き取ってくだ  
さい



お客様のお  
取扱いの不  
注意による  
破損等の補  
償はいたしか  
ねます



廃棄する際  
は居住地域  
の処理法に  
従ってくだ  
さい



本組立説明書  
を許可無く  
転載するこ  
とは禁止し  
ております

## 取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。

2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。

- (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
- (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
- (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
- (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
- (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
- (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
- (7)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
- (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして  
ご不明な点がございましたら  
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル  
 **0120-069-060**

■AM9:00～PM5:00 土・日・祝除く  
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。  
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。